第3回中央ブロック研修会報告書

報告者　原澤　雅之

開催日時：2019年3月16日

研修会内容：①呼吸機能に介入することで発話明瞭度の改善を認めた症例

　　　　　　　金丸脳神経外科病院　原澤雅之

　　　　　　②両側僑梗塞に対するアプローチ(グループワーク)

　　　　　　　宮崎市総合発達支援センター　増田智子

参加人数：12名

所感：今回は症例検討とグループワークを実施した。症例検討では呼吸を中心にアプローチを実施することで発話明瞭度の改善へとつながった症例に対しての報告を行った。呼吸に対する評価や知識などは理学療法士や作業療法士などと比較すると不足していると感じる面もある。また呼吸に関しては発声発話だけではなく嚥下などにも関係しているため、

今後知識を深めていく必要があると感じた。グループワークに関しては参加者を5名ずつ、2つグループに分け、症例の基本情報を提示し、それに対する評価やアプローチなどを検討してもらった。検討内容は各グループの自由としたが何から話せばよいかなど混乱する場面もあった。そのため、今後、問題点や評価、訓練など検討する項目を提示するなどの工夫が必要と思われた。

　年間を通して参加者は固定されていた。今後、参加人数を増やしていく為にどうしていくか検討していく必要がある。

次回開催予定：未定

その他(購入物品など)：なし